

8/29

未来への夢や意見を堂々と主張



子グマを見たら注意!の巻



(実話)



◀出場した生徒の皆さんと賞状を手  
に笑顔を見せる唯夏さん

令和7年度「わたしの主張」北岩手地区大会(同実行委員会主催)が、まき×まきホールで行われ、葛巻町のほか八幡平市、岩手町の中学生9人が創造性豊かな意見を弁論しました。主催者を代表して觸澤義美副町長は「未来に向けた夢や希望、日常生活で感じたことなどを率直な言葉で発表することに期待しています」と激励しました。



▲自身の意見を熱弁する唯夏さん

外久保唯夏さん(江刈中3年)は「わたしのお守り」と題して、自身のアナフィラキシーショックの経験から周囲の人とのつながりの大切さを感じ、人にとっての「お守り」のような存在でありたいと主張。日常生活での気付きや自身の思いを込めた表現力などが高く評価され、最優秀賞に選ばれました。唯夏さんは「発表では思いが伝わるように抑揚を付けるなど工夫を凝らして表現できた。最優秀賞を受賞できてうれしい」と喜びに浸りました。



▲堂々と意見を主張した景進さん

「自然との向き合い方」を題材に、人間と野生のクマとの関係性を例に挙げ、自然と人間が互いに尊重し合う共存社会を築くことの重要性について、堂々と主張した山口景進さん(葛巻中3年)は「独特な緊張感の中でも上手く発表できたと思う。これからは身振りなどを交えた表現力を磨いていきたい」と自身の発表を振り返り、前向きに感想を話しました。



わが家のアイドル

木ノ下 望翔くん(3歳・新町)  
幸多さん・智香さん 長男

枝豆が大好きな「るい」。枝豆ならいくらでも食べられるほど好きなようです。いつも元気いっぱい、秋まつりの時期になると太鼓の練習ごっこを楽しんでいます。最近の好きな遊びは、3歳の誕生日プレゼントでもらったパウ・パトロールの消防車のおもちゃで遊ぶことです。

自ら進んで料理のお手伝いをしてくれたり、箸を使って食べたり、近ごろ成長を感じる「望翔」には、大切なものを守り、目標を持って生きてほしいとの願いを込めて名付けました。これからも大きな病気やけががなく、元気に笑顔で活発な子に育ってくれればうれしいです。

ハイ!  
元気です!



馳田 悦雄さん(77歳・小屋瀬)

町内出身の親方に弟子入りし、大工として40年以上働いた悦雄さん。主に木造の家屋などの建築に精を出し、当時については「毎日ひたすら仕事に熱中していた」と懐かしみました。自治会で集まってプレーしたのを機に、20年以上続けているゲートボールでは、過去に町の代表として東北大会に出場した経験も。「失敗すると怒られることもあるが、勝てばやっぱりうれしい」とはにかみながら、魅力について話しました。

毎日食事を欠かさず、テレビで野球などのスポーツ観戦をするのが楽しみという悦雄さん。元気に思い出話を語る姿が印象的でした。



照井 紀穂さん(27歳・新町)

- ▼勤め先は? 4月から町役場の住民会計課に勤務しています。主に国保税に関する業務を担当し、ミスが出ないように周りの方々と相談しながら仕事を進めています。
- ▼自分の性格は? 気持ちのオンとオフがはっきりしていると思います。
- ▼趣味・特技は? 読書が好きで、気になった本はすぐに読みたくなります。運動も大好きで、最近ママさんバレーの練習に参加させていただいています。
- ▼今、1番したいことは? バレーボールの大会に参加してみたいです。ほかには町内でのランニングや冬はスノーボードに挑戦してみたいです。
- ▼町の好きなところは? 乳製品がどれもおいしいところです。特に、くずまき高原牧場のさけるチーズのおいしさには感動しました。
- ▼皆さんへメッセージ 町で暮らし始めてからまだ日は浅いですが、くずまきらしくお願いします!



8/30 第71回 町ホルスタイン共進会  
ジュニア  
リードマンも大活躍!

今月のショット